

ファミサポ・こども緊急さぼねっと協力会員募集

子どもを預かる有償ボランティアです。協力会員になるには講習会に参加する必要があります。

◆ファミリー・サポート・センター (ファミサポ) 協力会員

保育園・幼稚園・学童クラブなどの送迎や保護者の通院、リフレッシュしたいときの預かり

◆こども緊急サポートネットワーク (こども緊急さぼねっと) 協力会員

緊急時の預かり。例えば、病気で保育施設に預けられない、泊まりの出張で預け先が見つからない、急な用事で預け先が見つからないなど

活動内容についての説明会

日程・会場

- 6月15日(木)=夢プラザ
 - 6月16日(金)=市役所1階研修室
- 時間 10時～11時

直接、
会場に来て
ください

◆講習会

対象 18歳以上

日程	時間	会場
6月27日(火)	9時30分～12時	市役所
6月28日(水)	9時30分～15時30分	
7月6日(木)	10時30分～15時30分	
7月7日(金)・12日(水)	9時30分～12時30分	
7月13日(木)・20日(木)	10時～15時	
7月21日(金)	9時30分～12時30分	

申込期限 6月24日

*託児あり。

問合せ

- ファミサポ協力会員=地域子育て支援センターあいあい (☎376-6638)
- こども緊急さぼねっと協力会員=NPO法人北海道子育て支援ワーカーズ (☎632-5180)



スズメバチに注意してください

蜂は、5月ころから活動を始めます。8月・9月は巣が大きくなり、新しい女王蜂を育てる準備を始めるため、攻撃性が高くなり、刺される被害も増加します。

被害を防ぐために

- 刺激しない
人が巣に近づくと、羽音を立てて飛び回り威嚇します。静かに離れましょう。
- 帽子をかぶり、明るい色の服装をする
黒などの濃い色に強く反応して攻撃します。髪の毛の黒色にも反応するので、帽子をかぶりましょう。
- 強い匂いをさせない
匂いに敏感です。香水や整髪料は控えましょう。弁当などの匂いにも反応します。
- 家や車の中に入ってきたときは、外に出るのを待つ
攻撃を受けたと感じると反撃に出ます。手で振り払うなどすると、刺される危険性が高くなります。できるだけ動かずに待ちましょう。

巣を作らないために

- 家や車庫、物置などの隙間をふさぐ
- 換気扇や換気口には、目の細かい網を取り付ける
- 庭先やベランダには、なるべく物を置かない
*軒下や床下、天井裏、壁の中、換気口、庭木・垣根・植え込みなどが、巣を作られやすい場所です。

刺されたときの対処法

- ①かがんで、静かにその場を離れる
- ②1～2分以内に爪や指、専用の毒抜き器で蜂の毒と血を一緒に絞り出し、10～15分間流水で冷やす
*口で吸い出してはいけません。
- ③症状が軽くても、医療機関を受診する

蜂の巣の駆除は専門業者へ

駆除を指定業者に依頼した場合、駆除費用の自己負担額が薬品代などの実費相当分だけとなり、作業にかかる費用は市が負担します。
*市では、直接、巣の駆除を行っていません。



◎自己負担額は、一律3,000円

*巣が見当たらず駆除できなかった場合の出張費用などは、全額自己負担になります。

対象 市内に家や土地を持っているか、借りている個人
*事業所の土地建物や管理者がいるマンションは対象外です。

指定業者

- (株)クリーン開発 (千歳市流通1丁目4-7)
- 月～土曜 8時30分～17時30分
 - ☎0123-24-7787
 - 日曜と上記の時間外 ☎080-6078-0263

駆除の流れ

- ①指定業者へ電話で駆除を依頼
日程や巣の場所を打ち合わせします。
- ②指定業者が巣を駆除
指定業者が持参する申請書に記入してください。
*申請書は、市ホームページ「申請書ダウンロード→環境課」からも印刷できます。
- ③駆除後、自己負担額を指定業者に支払う



問合せ 環境課 (内線4125)